

Windows 11 + Apache + ddo.jp + win-acme による HTTPS 化手順書

1. 概要

この手順書は、Windows 11 上で Apache を使用し、ddo.jp の Dynamic DNS と Let's Encrypt (win-acme) を利用して HTTPS 化を行う方法をまとめたものです。

2. 必要環境

- Windows 11
- Apache 2.4
- ddo.jp の DDNS ホスト名 (例: tot-doyu25.ddo.jp)
- ポート開放 (TCP 80 / 443)
- win-acme (Let's Encrypt クライアント)

3. ddo.jp の DDNS 設定

- ddo.jp の管理画面でホスト名を取得
- ルーターまたは DDNS クライアントで IP を自動更新
- 外部から <http://tot-doyu25.ddo.jp> にアクセスできることを確認

4. Windows 11 の準備

- Apache がインストールされていること
- 公開フォルダー例: D:\WebSaver\Public_html\
- Windows ファイアウォールで TCP 80 / 443 を許可

5. Win-acme のインストール

- 公式サイトから win-acme (wacs.exe) をダウンロード
- 任意のフォルダーに展開 (例: C:\win-acme\)

6. 証明書の取得手順

[wacs.exe](#) を実行 (管理者権限)

wacs.exe

メニュー選択と入力内容

ステップ	選択・入力内容	説明
①	N: Create new certificate	新規証明書作成
②	l: Single binding	単一ドメイン用
③	tot-doyu25.ddo.jp	所有ドメイン名
④	HTTP-01	Apache による認証
⑤	No (Apache 設定自動編集)	手動で設定するため
⑥	Enter	既定の設定で進む
⑦	Y	証明書のインストールを行う

証明書ファイルの生成

- [cert.pem](#)
- [chain.pem](#)
- [fullchain.pem](#)
- [privkey.pem](#)

保存場所: C:\ProgramData\win-acme\acme-v02\...

7. Apache の HTTPS 設定

[httpd.conf](#) に以下を追加:

```
Listen 443
LoadModule ssl_module modules/mod_ssl.so
LoadModule socache_shmcb_module modules/mod_socache_shmcb.so
```

VirtualHost 設定

```
<VirtualHost *:443>
    ServerName tot-doyu25.ddo.jp
    DocumentRoot "D:/WebSaver/Public_html"

    SSLEngine on
    SSLCertificateFile "C:/ProgramData/win-acme/.../cert.pem"
    SSLCertificateKeyFile "C:/ProgramData/win-acme/.../privkey.pem"
    SSLCertificateChainFile "C:/ProgramData/win-acme/.../chain.pem"
</VirtualHost>
```

8. HTTP → HTTPS リダイレクト設定

[httpd.conf](#) の末尾に追加:

```
<VirtualHost *:80>
    ServerName tot-doyu25.ddo.jp
    Redirect permanent / https://tot-doyu25.ddo.jp/
</VirtualHost>
```

9. Apache の再起動

- ApacheMonitor → Restart
- または `httpd -k restart`

10. HTTPS 動作確認

- <http://tot-doyu25.ddo.jp> → 自動で HTTPS に転送される
- <https://tot-doyu25.ddo.jp> → 鍵マークが表示される

11. 証明書の自動更新 (タスクスケジューラ)

タスク作成

- 名前: win-acme renew
- トリガー: 毎日 1 回

操作

プログラム: C:\win-acme\wacs.exe

引数: --renew --baseuri "https://acme-v02.api.letsencrypt.org/"

開始フォルダー: C:\win-acme

12. home.html のベーシック認証設定と強固なアクセス制御

この手順書では、home.html を開く際にベーシック認証をかけ、その認証を通過した後に /TOT/ フォルダ内の各 HTML を参照できるように設定しています。これにより、/TOT/ フォルダ以下への直接アクセスを防ぎ、より強固に外部からのアクセスを制限します。

Apache 設定例 (ベーシック認証とアクセス制御)

ベーシック認証の設定

```
<Directory "D:/WebSaver/Public_html">
    AuthType Basic
```

```
AuthName "Restricted Access"
AuthUserFile "D:/WebSaver/.htpasswd"
Require valid-user
</Directory>

# /TOT/ フォルダへの直接アクセスを拒否
<Directory "D:/WebSaver/Public_html/TOT">
    Require all denied
</Directory>
```

.htpasswd ファイルの作成例

Windows のコマンドプロンプトで以下のように作成します。

```
cd D:\WebSaver
htpasswd -c .htpasswd ユーザー名
```

htpasswd コマンドがない場合は、Apache の bin フォルダにある htpasswd.exe を利用してください。

この設定により、home.html にアクセスする際にユーザー認証が求められ、認証に成功したユーザーのみが /TOT/ フォルダ内のコンテンツを参照できます。

この手順書では、robots.txt による検索エンジン制御を削除し、より強固に外部からのアクセスを制限する方法を採用しています。具体的には、Apache の設定でアクセス制御を行い、/TOT/ フォルダ以下への直接アクセスを防ぎます。

Apache 設定例（アクセス制御）

```
<Directory "D:/WebSaver/Public_html/TOT">
    Require all denied
</Directory>
```

この設定により、/TOT/ フォルダ以下は外部から直接アクセスできなくなります。必要に応じて、認証設定などを追加してアクセスを許可することも可能です。

13. 構成図（参考）

HTTPS 通信フロー：

ユーザー PC → ddo.jp DNS → Windows 11 サーバー → Apache → win-acme
による証明書更新